



平成27年8月5日

各 位

会 社 名 株式会社小田原機器
代 表 者 名 代表取締役社長 入山 圭司
(コード番号: 7314)
問 合 せ 先 責 任 者 経 理 部 長 平野 光利
T E L 0465-23-0121

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年2月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成27年12月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正

(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(単位: 百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,221	84	89	60	39円51銭
今回発表予想(B)	2,308	49	51	34	22円13銭
増減額(B-A)	86	△35	△38	△26	
増減率(%)	3.9	△41.9	△42.7	△44.0	
(参考)前期実績 (平成26年12月期 第2四半期)	1,757	220	229	221	143円80銭

2. 平成27年12月期第2四半期累計期間の個別業績予想数値の修正

(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(単位: 百万円・%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,221	81	52	34円34銭
今回発表予想(B)	2,308	31	14	9円40銭
増減額(B-A)	86	△49	△38	
増減率(%)	3.9	△61.1	△72.6	
(参考)前期実績 (平成26年12月期 第2四半期)	1,757	216	208	135円47銭

3. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高については、複数の運賃收受システムの更新案件を納入したことに加え、部品・修理の売上が好調に推移した結果、第2四半期累計期間において売上高は前回発表予想より若干増加する見通しとなりました。

しかし、利益面につきましては、新規性の高い一部案件において設計開発費用が想定よりも多大に計上されたことにより売上総利益率が低下した結果、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

(2) 個別業績

個別業績の修正の理由につきましては、連結と同様の理由によるものであります。

なお、通期の業績予想（連結・個別）につきましては、今後の先行き不透明な事業環境を勘案し、現時点におきまして、前回発表予想から変更はありません。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上